



コア通信
Vol.52

2020年
1月発行

2020年オリンピックイヤーの幕開けです。
今年最初の「コア通信」をお届けいたします。

音楽と映像を皆様にお届けする
サウンドオフィス・コアのニュースレターです。

- 新年あけましておめでとうございます。
- 昨年はスポーツで多くの歓喜を味わわせて頂きましたが、自然災害、あおり運転、子供への虐待などつらいニュースで何度も胸をいためました。
- 音楽の力を信じ、「音楽で豊かな社会づくり」と掲げている弊社です。
- 2020年はオリンピックイヤーでワクワクするのと同じように、音楽・映像・生演奏で人々に寄り添い感動をお届けしてまいります。
- 本年も引き続きご愛顧賜りますようよろしくお願い申し上げます。



サウンドオフィス・コア
代表取締役 菊永良枝



心に響く一曲 「熱き心に」/小林旭

1985年11月に発売された小林旭のシングル。作曲は、小林旭の大ファンを公言していた大瀧詠一の書き下ろしで、作詞は「昭和の大作詞家」と言われる阿久悠。コーヒーのCMにも起用されたこともあり、ロングヒットとなった。小林旭はこの年の紅白歌合戦にも9年ぶりに出場した。大瀧詠一の死後にはセルフカバーの音源テープが見つかり、後にアルバムに収録された。別れた人への想いを歌う歌詞は、ストリングスサウンドによって、より壮大な風景をイメージさせる。



♪北国の 旅の空 流れる雲 はるか 時に 人恋しく
くちびるに ふれもせず 別れた女 いずこ 胸は 焦がれるまま

(日本音楽著作権協会 (出) 許諾 第 1914364-901)

トピックス youtubeでも大人気! “ASMR” がもたらす効果とは?

(エーエスエムアール)

皆さんは、ASMRという言葉をご存知でしょうか?

ASMRとは、Autonomous Sensory Meridian Responseの頭文字を取った言葉で、直訳すると自律感覚絶頂反応と言い、“**脳が自然と心地よく感じてしまう現象**”の事を言います。揚げ物を食べるサクッという咀嚼(そしゃく)音や、本のページをめくった時の音、たき火の音等、**聞くだけで頭や背筋がゾクゾクとする感覚**、それがASMRです。

音を純粋に楽しむだけではなく、不安感や睡眠障害で悩む人達をサポートする為に、ASMR動画をあげている人も少なくありません。寝る前に自分のお気に入りの動画をイヤホンで聞きながら快適な眠りに落ちる若者も多いようです。しかし、心地よく感じる音は人によって異なるため、咀嚼音などは不快に感じる人がいたり、長く聞いてられないという人もいます。

私達も“音”を扱う演奏者のプロ集団として、気持ちの良い生演奏・音楽が皆さんの耳に届けられているか、演奏技術はもちろん、その場の雰囲気合った適切な音量が出せているかを常に感じ取って行かなければなりません。コアの音楽・生演奏が、みなさんのお気に入りのASMRになれるよう、日々精進してまいります。



季節にあうおすすめの1曲

1月 「六段の調べ」

段物と呼ばれる箏曲、千鳥の曲と並び江戸時代の古典箏曲を代表する曲の一つ。近世箏曲の祖である八橋検校によって作曲されたと伝えられる。箏組曲や大多数の地歌曲と異なり、歌を伴わない純器楽曲。調弦は平調子、各段が52拍子の六段構成になっている。



2月 「北の国から～ 遥かなる大地より～」

1982年リリース、テレビドラマ『北の国から』主題歌。さだまさしがライブツアーで札幌に行った際にドラマ『北の国から』脚本家の倉本聰の自宅に呼ばれ、直に依頼され、ハミングにより即興で作曲した。現在では北海道を象徴する楽曲として様々な場面で使用されている。

♪ 編集後記 ♪

昨年の忘年会で来年の目標を宣言する場がありました。私は「何か新しいことを始める」と目標を立てました。その中のひとつは「新しく演奏できる楽器を増やす事」です。鍵盤楽器だけに限らず、管楽器もやってみたいし、趣味でやっているギターも極めたいなあ…。いつか皆さんに披露できる日が来るように頑張りたいと思います!



♪ぴいなっつ

急なご依頼にもまごころこめて対応いたします。

音楽・映像のことなら、迅速対応の

サウンドオフィス・コア

〒202-0012 東京都西東京市東町3-13-21
クレストコート保谷403

TEL:042-421-7150 FAX:042-422-0894
HPアドレス: <http://www.so-koa.jp>

